

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 13 | 職員研修に参加後、他職員への伝達は、シフトの都合などもあり、主に回覧形式となっている。文章だけでは伝わりにくい事もあるのが、課題と考えられる。 | 研修は、振り返りを行う事で70%身に付くとの意見もある。参加した職員が実際振り返りを行い、また、報告を受ける側にとってもポイント等理解しやす事を目指して、発表の場を持つようにする。 | ミーティングなど利用し、研修に参加した職員が発表出来る場を持つ。また、ミーティングを利用する事により、実際の現場に生かせるように話し合っていく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 48 | 現在、施設2階が主な生活の場となり、行動範囲が限定的である。GHのベランダにてプランターを利用し家庭菜園を行い、ご入居者様も花を眺められたり野菜の収穫を楽しみにされたりしているが、活動の場が狭くなってしまっている。 | 1階にも活動の場を広げるようにする。ベランダでの家庭菜園では制限もある為、1階でも畑を確保したり、散歩の機会を確保する事により、少しでもご入居者の楽しみを増やし、ADLの維持・QDLの向上に努める。 | 現在GHベランダ・プランターで行っているが、可能であれば隣接地使用させてもらい、畑作行う。また、散歩の機会を増やす。それによりご入居者が施設2階より1階へ降りる機会を増やしていく。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項たりする